

質 問 の 政 策 分 野

ア 地域産業の支援・創出

○ターゲットを絞った産業支援

(目指す姿)

- ・ 新しい産業を創り、また地域産業を伸ばすためのターゲットを絞った産業支援を行うことにより、新たな雇用を創出し、かつ経済を活性化させることで、奈良で暮らし、奈良で働くことができ、投資、雇用、消費が活発に県内で循環する社会を目指します。

イ 観光の振興

○県内での宿泊客の増加

(目指す姿)

- ・ 新しい魅力づくりを進め、ゆっくりじっくりと楽しめる観光県を目指します。

ウ 県内消費の拡大

○県内で消費する楽しみを提供

(目指す姿)

- ・ 地域特性を活かした商業集積など消費地としての魅力の向上を図るとともに、宿泊観光客を増加させる取組により、経済が好循環し消費が活発になる社会を目指します。

エ 雇用対策の推進

○求人・求職のマッチング充実と就業支援

(目指す姿)

- ・ 働く意欲を持つすべての人々が、希望する働き方が可能となる雇用環境の実現を目指します。

オ 農林業の振興

○農林業の振興と農山村の活性化

(目指す姿)

- ・ 農業、農村が持つ資源を最大限に発揮させることにより、奈良らしい農業・農村の活性化を図ります。また、県産材の利用拡大と安定供給を図るとともに、森林の有する多面的機能を発揮させるため森林の適切な保全と活用を図ります。

カ 健康づくりの推進

○健康寿命日本一を目指す

(目指す姿)

- ・ 県民が住み慣れた地域で安心して健やかに暮らしながら、要介護となる人や若くして亡くなる人を減らし、健康寿命の延長が図られる健康長寿県を目指します。

キ 医療の充実

○県民が安心できる医療体制を構築

(目指す姿)

- ・ 必要な医療を適切に受けられる体制を構築するため、命の始まりから終わりまで切れ目のない医療提供体制を構築し、個々の県民が最適のケアを選択する機会と情報の提供を行い、県民が納得できる医療を提供します。

ク 福祉の充実

○健やかに安心して、いきいきと暮らす

(目指す姿)

- ・ 障害者や高齢者をはじめ、誰もが住み慣れた地域で、健やかに安心して、生きがいを持って暮らすことができる体制を整備します。

ケ こども・女性支援の充実

○子育てを支援し、女性の社会参画を推進

(目指す姿)

- ・ 安心して子育てできる環境づくりを推進し、次世代を担う子どもの心と命を守ります。また、就労支援を通じた女性の社会参画の促進を目指します。

コ 学びの支援

○すべての人が生涯学び続ける地域社会をつくる

(目指す姿)

- ・ 子どもの人間力を育て、社会人として親としての学びを支援し、地域の教育力の充実を図ります。また、すべての県民がいきいきと暮らすため、学び続け支えあえる地域社会を目指します。

サ 文化の振興

○注目度の高いイベントの創造と県の文化度の向上

(目指す姿)

- ・ 奈良の歴史文化の魅力や背景を分かりやすく伝えることや質の高い文化芸術イベントを実施することにより、文化力を高めるとともに、文化芸術への参加、鑑賞の機会を拡大し、活動の裾野拡大を図ります。また、文化を核にしたまちづくりによる地域活性化を進めます。

シ スポーツの振興

○だれもが、いつでも、どこでも、運動・スポーツに親しむ

(目指す姿)

- ・ 「生き活きと安心して健やかに暮らせる健康長寿の奈良県」を実現するため、生涯にわたり、「県民のだれもが、いつでも、どこでも、運動・スポーツに親しめる環境づくり」を目指します。

ス 安全・安心の確保

○防災対策・危機管理体制の充実

(目指す姿)

- ・ 局地的豪雨等の水害や南海トラフ巨大地震等の震災に備えたハード・ソフト両面の対策により、被害を最小限に抑え拡大を防止します。また、感染症の発生予防とまん延防止対策により、被害を最小限に抑え、感染拡大を防止するとともに、食の安全・安心確保のための取り組みにより、県民の安全・安心な食生活の維持・向上に寄与します。また、犯罪・交通事故を減らすことにより、日本一安全で安心して暮らせる奈良の実現を目指します。

セ 景観・環境の保全と創造

○美しく風格と和みのあるまちづくり

(目指す姿)

- ・ NPO、学校、事業所、自治会、県・市町村等が協働し、環境への配慮に加え、県民が和みを感じ、愛着と誇りを持つことのできる“美しく風格と和みのあるまちづくり”を目指します。

ソ エネルギー政策の推進

○エネルギー自給率の向上を目指す

(目指す姿)

- ・ 地域における様々な取組主体が、生活や産業活動において再生可能エネルギー等の利活用を促進するとともに、省エネ・節電に取り組むことで、県内のエネルギー自給率の向上を目指します。

タ 暮らしやすいまちづくり

○生活者や来県者の視点から、まちの未来を考える

(目指す姿)

- ・ 生活者や来県者の視点から「やすらぎ」「憩い」「もてなし」に配慮した空間づくりを進めます。また、県民が安心して住み続けられるよう、福祉・医療・文化施設や川辺等の地域資源を活用した地域を元気にするまちづくりを進めるとともに、公共交通の利用促進を図ります。

チ 紀伊半島大水害からの復旧・復興

○奈良県紀伊半島大水害復旧・復興計画の着実な実行

(目指す姿)

- ・ 百年の計に立ち、「災害に強く、希望の持てる」地域を目指します。

ツ 南部地域・東部地域の振興

○住みたくなる、住み続けられる地域づくり

(目指す姿)

- ・ 医療の充実や移動手段の確保などによる社会基盤の整備を基礎とし、地域の魅力の発見・創造・発信、通勤圏内での雇用機会の創出や農林業・スモールビジネス等の振興による就業の場の確保により、南部地域・東部地域を「住みたくなる、住み続けられる」地域にします。

テ 効率的・効果的な基盤整備

○経済の活性化・くらしの向上を目指した県土マネジメントの推進

(目指す姿)

- ・ 経済の活性化、くらしの向上を図るため、「選択と集中」により、社会資本の管理、活用、整備をマネジメントし、安全・安心のための県土整備、交通環境の充実を図ります。

ト 協働の推進

○みんなでかかわり 元気な地域 誇れる奈良に

(目指す姿)

- ・ 県民自らが、地域課題の解決を図るため様々な主体が取り組む活動(地域貢献活動)に積極的に参画するとともに、それぞれの主体が連携・協力することで、くらしの向上を実現します。
(各主体…ボランティア・NPO、自治会、事業者、学校、行政等)

ナ 市町村への支援

○積極的な支援で、奈良を元気にする

(目指す姿)

- ・ 市町村が行財政問題をはじめとする地域の課題を解決するため、県・市町村の協働取り組みなど積極的な支援を行い、奈良県を元気にします。

ニ その他

○上記、ア～ナの政策分野に該当しないもの